

～ 自転車利用時は、ヘルメットを着用しましょう ～

【自転車の交通事故で最も多いのは、頭部負傷が主たる原因】

自転車に関係する人身交通事故は、年々減少傾向にある一方、自転車利用者側にも何らかの事故原因がある比率が高くなっています。また、自転車の死亡事故では、頭部負傷によるものが最も多く、そのほとんどがヘルメット非着用であることから、頭部を守ることが重要です。しかし、自転車利用者のヘルメット着用は、中学校を卒業すると、そのほとんどの利用者が着用していないのが現状です。大切な命を守るための乗車用ヘルメットを着用するとともに、相手当事者の救済を図るための損害賠償責任保険等に加入しましょう。



- 自転車安全利用五則**
- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
  - ② 車道は左側を通行
  - ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
  - ④ 安全ルールを守る
    - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
    - 夜間はライトを点灯
    - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
  - ⑤ 子どもはヘルメットを着用



(一財)岐阜県交通安全協会 **第6回 こあんちゃん交通安全クイズ**

正解者の中から抽選で**200名**様に、**1,000円**分の**図書カードNEXT**をプレゼント!

<b>第1問</b>	自転車を利用するときは、「自転車安全利用五則」を守りましょう。 そこで問題…「自転車安全利用五則」で間違っているのは、どれでしょうか? ①…自転車は、車道が原則、歩道は例外 ②…車道は右側を通行 ③…安全ルールを守る
<b>第2問</b>	シートベルトやチャイルドシートは、交通事故からあなたの大切な命を守ります。 そこで問題…非着用の危険性で間違っているのは、どれでしょうか? ①…車内で全身を強打する可能性 ②…車外に放り出される可能性 ③…警察の取締りを受ける可能性
<b>第3問</b>	飲酒運転を根絶するためには「スリーチェック」を実践することが大切です。 そこで問題…「スリーチェック」のうち家庭で実践するのは、何の確認でしょうか? ①…ほろ酔い ②…二日酔い ③…乗り物酔い

【応募方法】郵便はがきに、クイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記の上、下記宛先までご応募ください。当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。  
 【宛先】〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-12 一般財団法人岐阜県交通安全協会「交通安全クイズ係」  
 【締切】平成30年7月20日(金) \*当日消印有効  
 ※ご応募を通じて収集した個人情報は、抽選等当クイズ業務以外の目的には使用いたしません。

**交通遺児激励金へのご寄附のお願い**

岐阜県では、皆様からの善意のご寄附をもとに、毎年5月5日のこどもの日を基準に、県内にお住まいの交通遺児の方々に対して激励金を支給しています。趣旨に賛同いただき、ご寄附をくださる方は、**岐阜県環境生活部県民生活課(TEL 058-272-8205)**までご連絡ください。

ご寄附いただきました皆様、誠にありがとうございました。(平成29年度中・順不同、敬称略)  
 Dream Power 実行委員会 / 中濃消防組合交通安全青年部会 / NPO法人ぎふ長良川走ろう会 / (一社)岐阜県道路交通安全施設業協会 / FOROURS / 岐阜県民共済生活協同組合 / (一社)岐阜県自動車会議所 / トヨタ部品岐阜共販(株)従業員一同 / 全国共済農業協同組合連合会岐阜県本部 / 川島昌計 / 小幡雅彦 / 田中英次 / その他匿名2名  
 ※その他、(一社)岐阜県自家用自動車協会から交通安全啓発物品のご寄附を頂いております。

平成30年

**夏の交通安全県民運動**

スローガン  
ゆずりあう心で 夏の交通事故防止



実施期間  
7月11日(水)から7月20日(金)

平成29年度 JA共済小・中学生交通安全ポスターコンクール  
 JA共済連岐阜運営委員会会長賞 最優秀 下呂市立尾崎小学校 6年生(受賞当時) 青木佑華さんの作品

- 運動の重点**
- 子供と高齢者の交通事故防止
  - 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
  - 飲酒運転の根絶



岐阜県交通安全対策協議会

事務局 岐阜県環境生活部県民生活課 交通安全・コミュニティ係 TEL:058-272-8205(直通)



# 平成30年 夏の交通安全県民運動実施要綱の要旨

## 1 運動の目的

夏本番を迎え、海や山では本格的なレジャーシーズンの到来となります。この時期は

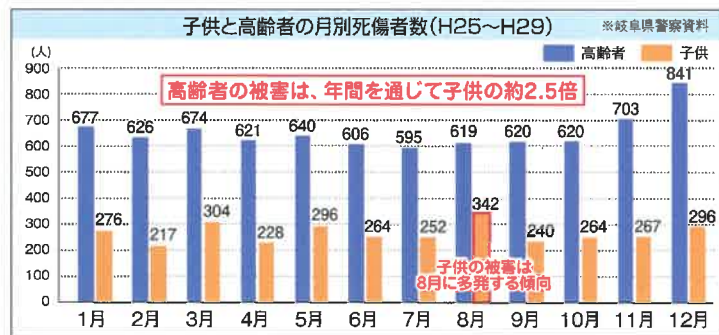
- ①行楽のために自動車を運転する機会が増えるほか、暑さやレジャーの疲れから注意力が散漫になった運転者による交通事故の発生
- ②夏休みを迎え屋外で遊ぶ子供たちや、日照時間が長くなり散歩などで外出する高齢者も増え、子供や高齢者が交通事故に巻き込まれる危険性が高まること
- ③行楽などのため家族・友人等複数人が一車両に乗車することで、交通事故が発生した場合、一度に沢山の方が被害にあう危険性が高いこと
- ④夏特有の解放感や各種の祭礼などで飲酒の機会が増え、飲酒運転による交通事故の発生

が予想されます。このような夏特有の情勢を踏まえて、地域ぐるみで運動の重点に取り組むことで、県民一人ひとりが交通安全意識を高めて交通事故の防止を図ることを目的とします。

## 2 運動の重点に関する推進項目

### 1 子供と高齢者の交通事故防止

毎年8月は子供の事故が多発する傾向にあります。高齢者は、年末をピークに、年間を通じて子供の2.5倍前後となる多くの交通事故の被害にあっています。



### 推進項目1 参加・体験・実践型交通安全教育の推進

- ・自転車及び歩行環境シミュレータ、シートベルトコンビンサーを活用した交通安全教室等に参加しましょう。
- ・自転車安全利用五則を実践し、被害者はもちろん、加害者（特に自転車）にならないようにしましょう。
- ・家庭や学校・職場で、「交通事故は身近で起きるもの」「自分の身は自分で守る」とした安全意識を高めましょう。



### 推進項目2 保護・誘導活動の推進

- ・子供や高齢者に『愛のひと声』をかけるなど、地域ぐるみで子供と高齢者を交通事故から守りましょう。
- ・運転者は子供や高齢者を見かけたら速度を落とすなど『思いやり運転』を推進しましょう。
- ・70歳以上の運転者は、高齢運転者標識（高齢者マーク）を表示しましょう。（表示努力義務）



## 2 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルトとチャイルドシートは、突然やってくる交通事故から、あなたや同乗者の命を守ってくれます。夏の行楽期、高速乗合バスや貸切バス等に乗車する際も、全席シートベルト着用を徹底しましょう。

### 推進項目 シートベルト等非着用の危険性及び着用の必要性・効果の周知

平成29年中の交通事故死者におけるシートベルトの非着用率は **約36%!**

非着用者のうち、6割強(9人)の方がシートベルトを着用していれば命を落とすことはなかったと思われます。

	一般道		高速道等	
	岐阜県	全国	岐阜県	全国
運転者	98.3%	98.6%	99.1%	99.5%
助手席同乗者	94.8%	95.2%	96.8%	98.3%
後部座席同乗者	50.2%	36.4%	77.3%	74.4%

全国	64.1%
岐阜県	82.9%



### 非着用の危険性

- 車内で全身を強打する可能性
- 車外に放り出される可能性
- 前席の人が被害を受ける可能性

#### 正しい着用方法



### 主なチャイルドシートの種類…抱っこでは子供の命は守れません



## 3 飲酒運転の根絶

- ・飲酒運転による交通死亡事故は、ここ数年増加傾向にあります。
- ・飲酒運転は、何の落ち度もない人の人生を破壊してしまう悪質な犯罪です。
- ・社会全体で、飲酒運転を「しない」「させない」「許さない」環境をつくりましょう。

### 推進項目1 飲酒運転をなくすための3つの約束の実践

- 約束1 お酒を飲んだら運転しない【**しない**】
- 約束2 運転する人にはお酒を飲ませない【**させない**】
- 約束3 お酒を飲んだ人には運転させない【**許さない**】

### 推進項目2 社会全体で飲酒運転を許さない環境づくりの推進

